

# WheelLog

ウィーログ！

## 2024年度 アニュアルレポート



|         |                                                                                                                        |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名     | 特定非営利活動法人ウィーログ                                                                                                         |
| 法人設立    | 2023年3月9日                                                                                                              |
| 代表理事    | 織田 友理子                                                                                                                 |
| 理事      | 乾 元英<br>羽吹 好史<br>藤井 光城<br>牧野 成将<br>町 亞聖                                                                                |
| 監事      | 内野 真人（公認会計士）                                                                                                           |
| 顧問弁護士   | 石田 廣行（弁護士）                                                                                                             |
| 最高技術責任者 | 伊藤 史人（岩手県立大学 講師）                                                                                                       |
| 最高知識責任者 | 吉藤 オリィ（株式会社オリィ研究所 代表取締役所長）                                                                                             |
| 事務局員    | 常勤4名、非常勤2名                                                                                                             |
| 目的      | 障害者や高齢者、ベビーカー利用者などの移動に困難を抱える方向けにバリアフリー情報を発信し、社会全体のバリアフリーに関する理解を普及させること                                                 |
| 事業内容    | (1) バリアフリーに関する情報発信事業<br>(2) バリアフリーに関する調査研究事業<br>(3) バリアフリーに関する研修教育事業<br>(4) バリアフリーに関する普及啓発事業<br>(5) その他目的を達成するために必要な事業 |
| 所在地     | 〒 102-0073<br>東京都千代田区九段北 1-15-2 九段坂パークビル 4 階                                                                           |
| 電話番号    | 050-6867-4769                                                                                                          |
| メールアドレス | info@wheelog.org                                                                                                       |
| ホームページ  | <a href="https://wheelog.com/">https://wheelog.com/</a>                                                                |

## 代表あいさつ



2024 年 12 月 Public of The Year 2024 授賞式

### 喜びと困難が交差した一年

みなさま、いつも WheelLog! を応援してくださり、本当にありがとうございます。

毎年のように感じるのですが、2024 年度もまた、喜びと困難がぎゅっと詰まった一年でした。なぜ、こんなにも毎年のように、しかも年々レベルアップした試練がやってくるのでしょうか。でもそのたびに思うのです。大変なことの先には必ず、社会が少しずつ良くなる実感があって、みんなと喜び合える瞬間があるはず。だからこそ、まだ見ぬ次のステージにも、怖がらずに挑み続けられるのだと。

### 自問自答のなかにある覚悟

何かを決断するときには、いつの間にか自問自答するのが癖になっています。「本当にやりきれる?」「自分のエゴじゃない?」「全力で取り組む覚悟はある?」と。そして、「この課題、次の世代に残しておきたい?」とも。もしもそう思うのなら、やっぱり今を生きる私たちが、声をあげて、手を動かして、社会を変えていくしかない。そう信じて、歩んできました。

### アプリが進化し、つながりが深まった

2024 年度、特に嬉しかったのは、WheelLog! アプリの大きな進化です。みなさんの声をもとに、「Q&A 機

能」が加わり、「こんなときどうすれば?」「ここって車いすで入れるのかな?」といった日常の疑問に、リアルタイムで応え合えるようになりました。2023 年 5 月に実現を宣言してから、なかなか形にできずにもどかしい時期もありましたが、今では、アプリの中でやさしさの輪が確かに広がっています。そして、今回は 3D 機能の実装にも挑戦し、実現できました。

### 不安の中から生まれた新たな出会い

もちろん、ここまでの道のりは、順風満帆ではありませんでした。2023 年の終わりには、長年ともに歩んできた開発会社さんとの契約が続けられなくなるという、大きな転機がありました。「これからどうしよう……」と、不安でいっぱいでした。でもそのとき、「もっと良いアプリを、みんなの声に耳を傾けて一緒につくろう」と決意し、新たな開発パートナーと出会うことができました。丁寧に、真心こめて、WheelLog! を一からつくり直してくださったその姿勢に、たくさんの学びと感謝がありました。そして、基金や行政、クラウドファンディングなど、みなさまからのご支援が、何よりの力になりました。一人では絶対にできないような取り組みを、みんなと一緒にだからこそ、ここまで来ることができました。この場を借りて、心から御礼申し上げます。

## コミュニティの力が未来をつくる

そして、WheelLog! は、「あなたの“行けた”が、誰かの“行きたい”になる」アプリです。たったひとつの投稿が、誰かの人生の背中をそっと押す。そんな光景を、私は何度も見てきました。この希望の連鎖を続けていくには、「コミュニティ」の存在が不可欠です。一人ではできないことも、誰かとつながることで乗り越えられる。WheelLog! には、そのつながりがあります。最近では、ボランティアとして関わってくださる方がぐっと増えています。「何か力になりたい」「私にもできることがある」——そう思って、一歩踏み出してくださるみなさんのおかげで、地図は広がり、イベントは彩られ、SNS は温かさで満ちています。

### 声を届け、政策を動かす力に

また、2024 年度は政策提言にも力を入れた一年でした。特に、小規模店舗のバリアフリー化については、粘り強く声を届け続けてきました。群馬での事業では、スロープによって車いすでも楽しめるお店が 20 店舗増えました。「スロープが懸け橋になる」って、まさにこういうこと。でもこの姿を一番望んでいる訳じゃない。私たちが本当に願うのは、そもそも段差のない社会。この思いを各所に伝え続けてきた結果、ようやく国土交通省が政策として小規模店舗のバリアフリー化に動き始めてくれそうな状況になってきました。小さな声を粘り強く積み重ねていくことが、やっぱり社会を動かす一歩になるんだと、実感できた一年でした。

### 「人のために尽くしたい」

#### ——その思いを胸に世界へ

アプリを立ち上げたときから、私はずっと「SDGs に貢献したい」という強い思いを抱いてきました。そして 2025 年 7 月、その願いが一つの形になります。アメリカ・ニューヨークの国連で、私たちの活動を知っていただく機会が訪れるのです。学生時代に夢見ていた、「私たちの舞台は世界」「人のために尽くせる、幸せな人になりたい」。でも、病気の診断を受けた私には、それはもう絶対に望めないことなのだと打ちのめされ、いったん夢を手放して結婚を選んだのが、2005 年のことでした。あれから 20 年。今、私はみなさんと一緒に、世界中のバリアフリー情報を投稿できる WheelLog! というアプリを通じて、誰かのために未来を育てる活動を続けられています。「人生は、あきらめなければ夢を叶えることができる」。その実感を、文字どおり自分の体を自分の意志で動かすことができない私だからこそ、次の世代に向けて、「前例がなければ、自分が前例なればいい」「一人じゃないから、大丈夫」とできるだけ力強く伝えていきたいと思っています。そして今、心から言えます。「あきらめなくてよかった」。「一緒にいてくれてありがとう」と。

## We have a dream. わたしたちには夢がある

私には、人生をかけてでも解決したいと強く願っている課題があります。それは、街中のいたるところにある店舗入口の段差です。先日、ある有名な観光地の商店街を歩いたときのこと。新しいビルの 1 階にある飲食店を除けば、ほとんどの店舗が入口に大きな段差を抱えていました。私の車いすは重くて持ち上げることもできず、目の前にいるのに入れない。そのとき一緒にいた人に「私がいることで入りたいお店に入れな」ことを、心から申し訳なく思いました。この問題は、古い店舗だけでなく新築の商業ビルでも起こっています。現在の日本の制度では、テナントの入口に段差を設けることが禁止されておらず、新しく建てられたビルでも、同じように段差が作られ続けています。しかしこれは、変えられるはずの現実です。たとえばアメリカでは、ADA 法（米国障害者法）により、テナントにも入口の段差を設けてはならないと明記されています。日本でも同様の基準をつくることは、決して不可能ではありません。目の前に入りたいお店があっても、車いすでは入れない。選べるはずの選択肢が、最初から奪われている。この感覚は、2022 年の国連から日本政府への勧告でも指摘されました。だからこそ、制度の改善に向けて、みんなで力を合わせて進んでいきたいと考えています。

私の夢は、制度的にも意識的にも日本を世界一バリアフリーな国にすることです。「I have a dream」——キング牧師がそう語ったように、私たちは「We have a dream」と語っていききたい。私たちが目指すのは、障害がある人もない人も、一緒にご飯を食べ旅をし、共に笑い語り励まし、幸せになれる、「車いすでもあきらめない世界」です。これからも、「バリアフリーは希望そのもの」という思いを胸に、みんなと一緒に、夢を叶えていきたいと思います。

NPO 法人ウィーログ 代表理事

織田友理子



ウィーログ事務局員  
(左より) 後列：杉山葵、織田洋一／前列：金井節子、織田友理子、松下雄一

## 車いすでもあきらめない世界をつくる

「情報のバリア」に対して、WheelLog! アプリのバリアフリーマップや Q&A 機能などを通じて、行動のきっかけを生み出しています。

「物理的なバリア」や「制度のバリア」に向き合い、調査や改善提案を行うことで、行ける場所を増やし、地域の環境整備を後押しします。

「心のバリア」に対して、街歩きによる車いす体験や講演活動を通じて、理解者を増やし、意識と文化の変化を促しています。

### ① 情報アプリ事業



情報



情報が見つからない

WheelLog! アプリ



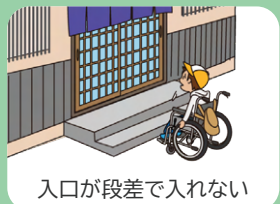
- ・バリアフリーマップ
- ・Q&A 機能
- ・3D シミュレーション

きっかけが  
増える

### ② 調査コンサル事業



物理



入口が段差で入れない

バリアフリー調査



- ・当事者による調査
- ・不具合の発見
- ・改善提案

行ける場所が  
増える

### ③ 共創コミュニティ事業



心



混雑していて乗れない

車いす街歩きプログラム



- ・車いす体験
- ・車いす相談室
- ・講演

理解者が  
増える



制度



制度を理由に断られる

政策提言



バリアフリーが  
社会に広がる



2024 年、ウィーログは「ICT x 参加 x 共創」をキーワードに、全国で活動を展開しました。

アプリ投稿や街歩きイベント、バリアフリー調査、自治体・企業との連携など、デジタルとリアルを融合した取組を進めています。

このページでは、その成果を数字で振り返ります。

## ♿ WheelLog! の広がり

アプリ投稿件数

4997 件

街歩きイベント開催数

13 回

街歩き・講演・研修 参加者総数

343 人

## ♿ 参加とつながり

自治体・団体連携数

31 団体

活動サポーター人数

50 人

マンスリーサポーター人数

214 人

## ♿ 可視化と発信

メディア掲載数

17 件

SNS フォロワー数累計

9280 人

## あなたの“いいね”が力になる

イベントや活動を SNS でも発信中！  
ぜひ“いいね”やシェアで気持ちを届け  
てください。

あなたのアクションが、誰かの「行けた♡」  
につながるかもしれません。

- ✕ @WheelLog\_App
- f b.free.map
- @wheellog.app
- @wheellog
- in WheelLog



# ① 情報アプリ事業 | WheelLog! みんなでつくるバリアフリーマップ

バリアフリーマップアプリ「WheelLog!」を開発・運営し、車いすユーザーらの投稿情報を地図上に可視化しています。自治体や地域団体と連携し、情報の整備や活用を推進。「情報のバリアフリー化」により誰もが外出しやすい社会を目指しています。

## アプリ新機能改修

### ① エリアマップ ～特定施設・エリアのバリアフリーマップ～

特定の観光地や大型施設におけるバリアフリー情報をまとめて閲覧できる「エリアマップ機能」を新たに実装しました。トイレや駐車場といった設備情報はもちろん、施設全体の概要やアクセス方法も写真や動画でわかりやすく表示でき、訪問前の不安を軽減。



### ② 3D シミュレーション ～車いすで施設をバーチャル体験～

さらに、自分の車いすに合わせて施設内のスペースを事前に確認できる「3D シミュレーション機能」も追加しました。実際の導線やバリアの有無を疑似体験できることで、「行けるかどうか」の不安を減らし、より安心して外出の計画を立てられるようになりました。



### ③ Q&A 機能～車いすの悩みをみんなで相談～

今回のアップデートでは、クラウドファンディングで掲げていた目玉機能「Q&A 機能（車いす相談室）」を新たに搭載しました。車いすユーザーはもちろん、支援者や関心のある方も参加でき、日常の疑問や工夫を投稿・共有することで、互いにヒントや気づきを得られる場となっています。



### ④ アプリをもっと使いやすく～既存サービスアップデート～

「トイレに大型ベッドがあるか」「背もたれ付きの便座かどうか」など、より具体的な条件で施設を絞り込めるようになり、自分に合ったスポットを効率的に探せるようになりました。



### 「あなたの移動」が、未来のまちをつくる力に

WheelLog! アプリのデータが国土交通省の「歩行空間 NW データ整備」実証実験に活用されました。過去の街歩きイベントなどでユーザーの方が集めた車いすの走行データが、国のまちづくり・データ活用に役立てられています。



## データ連携

### ① 自治体 / 企業 × WheelLog! アプリ



#### 公共・民間データを活用し情報を拡充中！

広島県呉市と埼玉県行田市で整備されたバリアフリーマップ情報を、WheelLog! に連携・掲載しました。また、2024 年 7 月「神戸市 × WheelLog!」バリアフリーマップが登場！東京都のオープンデータやファミリーマートの情報とも連携し、継続的に情報更新を行っています。

### ② 医療 × WheelLog! アプリ

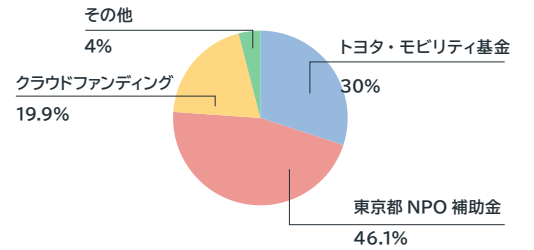
#### 摂食・嚥下障害のある方への食事支援対応店を掲載

東京医科歯科大学・戸原玄先生のご協力により、「摂食嚥下関連医療資源マップ」に掲載されている全国 73 店舗の情報を WheelLog! に反映しました。



## アプリの進化を支える財源

2024 年度は多様な財源を活用し、アプリの改修と機能強化を実施。変動する状況の中でも、ユーザーの声と社会のニーズに応え続けています。



#### トヨタ・モビリティ基金 実証事業

- 施設エリアマップの開発
- 3D シミュレーション機能の開発
- ボランティア協力による参加型実証実験

#### 東京都 NPO 補助金事業

- 地図表示・検索機能の大幅改善
- 詳細情報画面・投稿 UI の見直し
- Q&A 機能・施設エリアマップ の新設
- 外国語翻訳 対応
- データ管理・API 連携の強化

#### クラウドファンディング 2024

- Q&A 機能「車いす相談室」の追加
- 絞り込み機能の改善とスポット情報の充実

## クラウドファンディング

#### ユーザーの声で進化するアプリ。寄付で実現したアップデート

2024 年 6 月 7 日から 7 月 31 日まで実施したクラウドファンディングでは、目標金額を大きく上回り、過去最高となる 607 名の方から 10,257,800 円ものご支援をいただきました。

ご支援くださった皆さま、本当にありがとうございました。

特に、右記の皆さまからは多額のご支援を賜りました。心より御礼申し上げます。



#### 特別な感謝を込めて

また、クラウドファンディングの枠を超えて、日頃から活動を支え、励まし続けてくださる皆さまにも、深く感謝いたします。

- 開発にご協力いただいた皆さま
- SNS 等でシェア・応援してくださった皆さま
- 継続的に寄付・伴走してくださるサポーターの皆さま

あなたの想いが、バリアフリーの未来を動かしています。

#### 高額支援者様

| 高額支援コース (50 万円)                                                                                            | 高額支援コース (30 万円)                                                                                     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 戸部 渉 さま                                                                                                    | 有限会社下山材木店 さま                                                                                        |
| 高額支援コース (10 万円)                                                                                            |                                                                                                     |
| 石田 廣行 さま<br>株式会社エヌ・ティー・エス さま<br>株式会社鳳書院 さま<br>小笠原 正恵 さま<br>社会福祉法人 小田原福祉会 潤生園 さま<br>鹿又 浩行 さま<br>ダスキンマツザカ さま | 並木 重宏 さま<br>野崎 圭一郎 さま<br>ハリウッド株式会社 さま<br>株式会社ファイブエーカンパニー さま<br>藤井 光城 さま<br>株式会社ミヤノ さま<br>株式会社ヤエス さま |

## ② 調査コンサル事業 | 現場の声と制度をつなぐ

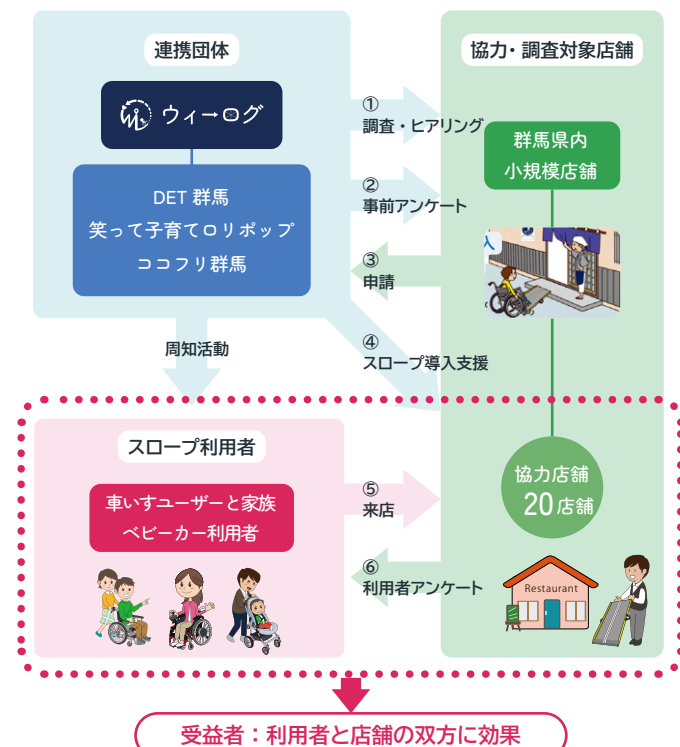
### 段差を越えて、心もつながるまちへ

「行きたい場所に行けない」——そんな声に応え、群馬県で小規模店舗への簡易スロープ設置実証事業を実施しました。前期・後期を通して調査・街歩き・店舗との対話を重ね、合計20店舗にスロープを設置しました。



シャング 倉賀野バイパス店

#### 共に進める地域バリアフリーのしくみ



#### スロープの先に生まれた、まちの小さな変化

アンケート・ヒアリングを通じて変化を記録し、報告書やバリアフリーマップにまとめ、成果報告会で今後の展望を共有しました。



簡易スロープ設置店マップ

詳細はこちら



#### バリアフリー要望が国会質問に

国会議員に対しレストラン等のバリアフリー化について課題と要望をお伝えしたところ、赤羽一嘉議員、安江伸夫議員、杉久武議員が小規模店舗のバリアフリー化について国会質問をしてくださいました。



### スペイン—アクセシビリティ最前線

2024年9月、デロイトトーマツ様の助成を受け、スペイン（マドリッド・バルセロナ）で視察を実施。NIKKEN インクルーシブ・デザイン研究チーム、高橋儀平氏（東洋大学名誉教授）との共同視察で多くの学びを得ました。



バルセロナ ID 視察団

#### [1] バリアフリーツーリズム編

政策づくりから観光情報の発信、文化財での実践的な対応例まで、観光全体を支える多層的な取り組みを学びました。民間と行政が一体となって進める姿勢が印象的でした。

視察先

UN Tourism（国連観光機関）／tur4all（障害者向け観光情報プラットフォーム）／世界遺産（音楽堂・病院・ガウディ建築）／イルニオンホテル／JEAN LEON ワイナリー



サグラダ・ファミリア大聖堂入口

#### [2] まちづくり・建築デザイン編

1992年のバルセロナオリンピックを契機に始まった都市のバリアフリー化は、今や都市文化として定着。生活空間に根ざした「共生のデザイン」の実例を現地で学びました。

視察先

エンリケ・ロビラ氏（車いす建築家）／Design for all International／PMMT 建築事務所・ジローナ病院／Cambiadores Inclusivos (Inclusive Changing Places)／ROCA 社



Inclusive Changing Places

#### [3] 行政・制度改革編

スペインでは法整備が進み、バリアフリーは市民の当然の権利として位置づけられています。交通・都市政策・福祉政策の横断的な連携に加え、多様性への包括的な配慮も推進されています。

視察先

カタルーニャ州政府／CERMI（スペイン障害者代表委員会）／IMPD（障害者研究所）／バルセロナ交通局（TMB）／LGBTI センター／バルセロナ大学看護学部



CERMI（スペイン障害者代表委員会）

#### カタルーニャ州政府公式ブログ

カタルーニャ州政府観光局の公式ブログにて、ユニバーサルツーリズムに関する記事を継続的に寄稿。



車いすユーザーなど当事者の視点をもとに、地域や施設のバリアフリー状況を調査・評価し、改善に向けた提案や制度連携を行っています。2024年度は、自治体や企業と連携した多様な取り組みを進めました。

### 行政・企業様との連携取り組み

#### ① 台東区 観光バリアフリー調査・実証事業

上野エリアの観光施設や飲食店を対象に、障害当事者らとバリアフリー調査を実施。駅間の乗換ルートも動画で記録し、移動環境を可視化しました。また、国や東京都、国内外の先進事例を調査・整理し、「ハード・ソフト・情報・当事者参画」の観点から整備方針を整理し、誰もが安心して訪れやすいまちづくりを提案しました。



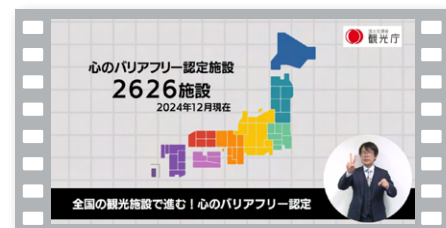
動画はこちら



#### ② 観光庁向け動画制作協力

ウィーログではこれまで、観光庁の「観光施設における心のバリアフリー対応」の研修や紹介動画を作成してきました。

本年度は、「博物館における心のバリアフリー対応」をテーマに、実際の現場での対応を学べる研修動画を制作。また、「心のバリアフリー認定制度」の概要と取得の流れを紹介する動画も作成しました。これらの動画は、観光施設のスタッフ研修や制度の普及啓発に広く活用されています。



製作動画



#### ③ ジョルダン×街歩き評価



車いすユーザー向けの「バリアフリー経路検索」の機能を開発しているジョルダンさまと、新宿で実証実験イベントを実施。実際に移動し使いやすさや改善点を検証しました。

### スポンサー企業様との取り組み

#### ① 車いす×エレベーター座談会 with フジテック



フジテック株式会社さまと、「車いす×エレベーター座談会」を開催。8名のユーザーが参加し、「鏡の配置」「乗降時の課題」など普段の困りごとやアイデアを共有しました。

#### ② 西武信用金庫 車いす社員研修を継続実施



西武信用金庫さまで、2024年6月・2025年2月の2回にわたり車いす体験研修を実施。延べ約180名が参加し、実践体験と当事者との対話を通じ、合理的配慮の本質を学びました。

### 学びと普及への取り組み

#### ① バリアフリー建築講座



初心者向けのバリアフリー講座を開催。建築のバリアフリー基準や実際の困りごとについて、事務局員が講師を務め、具体的に解説しました。

#### ② 徳島大学医学部での講義



徳島大学・松井尚子准教授の授業にて、医学部4年生を対象に地域共生社会をテーマとした講義をウィーログのテキストを使ってオンラインで行いました。

#### 2025 年 大阪・関西万博 バリアフリートイレについての要望活動

2021年のドバイ万博では、トイレにリフトや昇降ベッドなどが設置されていました。一方、大阪・関西万博ではリフト付きトイレがないと聞き、参議院議員の安江伸夫議員、石川博崇議員、そして鰐淵洋子厚労副大臣、竹内真二経産相政務官等に訴えた結果、床走行リフトが設置されることに。



### ③ 共創コミュニティ事業 | 共に歩き、学び合う。参加型プログラム

誰もが共にまちを歩き、学び合うことを大切に、参加型のプログラムを展開しています。車いすユーザーなど移動に困難を感じる当事者と、地域の人々や関係者が対話しながら、バリアフリーの理解を深める機会を全国で創出しました。

#### みんなでつくる、バリアフリーのネットワーク

WheelLog! の共創コミュニティ事業では、車いすユーザーと多様な立場の方々が現地でともに歩き、まちのバリアフリーを体験し、心のバリアフリーを育む活動を各地で展開しています。

2024 年度は、自治体や企業と連携した多彩なプログラムが全国で実施され、地域の気づきと交流の輪が着実に広がりました。

街歩き参加者

343

人

街歩き開催数

13

回

1



WheelLog! 車いす街歩きイベント with J.P. モルガン

5月25日、東京都丸の内  
主催：J.P. モルガン

2



WheelLog! 車いす散策 in 名古屋 2024 初夏

6月8日、愛知県名古屋市  
主催：ウィーログ

3



バリアフリー調査会 (豊橋市)

7月13日、愛知県豊橋市  
主催：豊橋市

4



WheelLog! in 小田原 so ズブック探しの旅!

9月7日、神奈川県小田原市  
主催：WheelLog! 小田原

5



車いす街歩き調査 in 浅草 2024

10月26日、東京都浅草  
主催：ウィーログ

6



車いす街歩きイベント WheelLog! in 高崎

11月9日、群馬県高崎市  
主催：ウィーログ

7



森ノ宮医療大学 作業療法学科授業

12月10日、大阪府大阪市  
主催：森ノ宮医療大学

8



第1回バリアフリー調査会 in 台東区 2024

12月17日、東京都台東区  
主催：東京都台東区

9



第2回バリアフリー調査会 in 台東区 2024

12月23日、東京都台東区  
主催：東京都台東区

10



九都連 車いす街歩き バリアフリーデー

3月8日、福岡県福岡市  
主催：九大学研都市商業連盟

11



車いす街歩き in 日野 2025

3月9日、東京都日野市  
主催：日野市社会福祉協議会・ウィーログ

12



森ノ宮医療大学 車いす街歩きイベント

3月14日、大阪府大阪市  
主催：森ノ宮医療大学

13



WheelLog! in 新宿 2025

-3月15日、東京都新宿区  
主催：ジョルダン・ウィーログ

1



特別講演会 (茨城県立水戸特別支援学校)

5月7日、茨城県水戸市  
主催：茨城県立水戸特別支援学校

2



社内セミナー (日建設計 PYNT)

5月9日、東京都内  
主催：株式会社日建設計

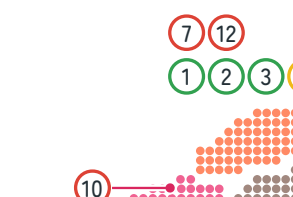
1



西武信用金庫 職員向け車いす体験研修

6月21日、東京都内  
主催：西武信用金庫

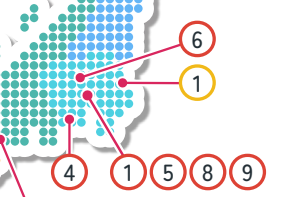
1



O-MU-TSU WORLD EXPO 特別イベント

2月7日、オンライン開催  
主催：(一社) 日本福祉医療ファッション協会

1



第8回アジア太平洋 作業療法学会 (APOTC 2024)

11月、北海道札幌市  
主催：アジア太平洋作業療法学会

2



Let's EXPO 体験研修 in 大阪

② 3月2日・③ 23日、大阪市  
主催：Let's EXPO 実行委員会

4



Let's EXPO 体験研修 in 東京

④ 3月16日・⑤ 22日、東京都内  
主催：Let's EXPO 実行委員会

6



西武信用金庫 職員向け車いす体験研修

2月14日、東京都内  
主催：西武信用金庫



3



世界 ALS デー in NAGOYA

6月9日、愛知県名古屋市  
主催：有限会社 LIBRA みんなでゴロンしよう! 実行委員会

4



講演会 (長崎県立大学)

12月9日、長崎県佐世保市  
主催：長崎県立大学

5



サム・サリバン氏講演会 (株式会社日建設計)

3月28日、東京都内  
共催：NIKKEN インクルーシブデザイン研究チーム・ウィーログ

6



O-MU-TSU WORLD EXPO 特別イベント

2月7日、オンライン開催  
主催：(一社) 日本福祉医療ファッション協会

1



第8回アジア太平洋 作業療法学会 (APOTC 2024)

11月、北海道札幌市  
主催：アジア太平洋作業療法学会

2



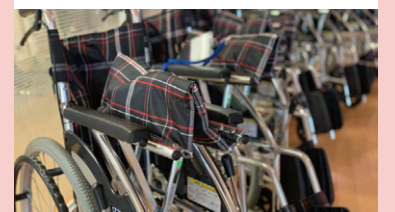
WheelLog! を活用したマップ作成 取り組み (関西福祉大学)

2月、兵庫県赤穂市  
主催：関西福祉大学

#### イベントでの車いす提供

体験用の車いすは株式会社ダスキンヘルスレント事業部さまよりご提供いただきました。常にメンテナンスの行き届いた車いすをご提供いただき、心より御礼申し上げます。

介護用品・福祉用具のレンタルと販売  
ダスキンヘルスレント



受賞・メディア掲載実績

バリアフリー社会を目指す取り組みとしての活動が評価され、多くのメディアに取り上げられました。

会計報告

受賞



「Public of The Year 2024」学術・文化部門 受賞

2024 年、PR TIMES が新設したアワード「Public of The Year」において、ウィーログ代表・織田友理子が学術・文化部門の初代受賞者に選ばれました。



トヨタ・モビリティ基金「Mobility for ALL」採択

2024 年、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金主催の「Make a Move PROJECT」にて、ウィーログの新たなアプリ開発アイデアが採択されました。



「群馬県官民共創ポリシープロジェクト」採択

小規模店舗のバリアフリー化を推進するため、段差がある店舗向けに可動式スロープの全額補助を設置する実証実験をする取り組みが採択されました。

NHK World で “ あきらめない ” の挑戦を配信中

NHK World で、代表・織田友理子の密着ドキュメンタリーが配信中です。全編英語ですが、ぜひご覧ください。



メディア掲載実績

新聞

- 2024 年 11 月 10 日 | 読売新聞 朝刊  
車いすで街歩き 苦労実感 ～高崎でイベント 高校生ら参加～
- 2024 年 11 月 10 日 | 上毛新聞 朝刊  
高崎中心街のバリアフリー考える 車いすで街歩き 課題は？～
- 2024 年 12 月 25 日 | 朝日新聞 夕刊（東京本社版・5 ページ）  
政策化につなぐ実証実験

テレビ

- 2024 年 5 月 1 日 | フジテレビ「フューチャーランナース 17 の未来」  
みんなで作る世界一優しい地図
- 2024 年 5 月 14 日 | NHK WORLD（再放送）  
A Brighter Future for Wheelchair Users: Oda Yuriko
- 2024 年 8 月 14 日 | NHK WORLD  
Accessibility NPO Founder – Oda Yuriko

ウェブメディア

- 2024 年 8 月 19 日 | 日経 xwoman（クロスウーマン）  
インタビュー:20 代で難病に…出産、起業し「世界一温かい地図」に込めた思い
- 2024 年 7 月 29 日 | Inclusive Hub「あし #15」  
車いすでもあきらめない世界をつくる ― 松下雄一さん
- 2024 年 8 月 | ローカル SDGs アクションフォーラム  
車椅子であきらめない世界をつくる 誰もが住み続けられるバリアフリー社会へ

ネット動画

- 2025 年 1 月 27 日 | トヨタタイムズ「トヨタタイムズニュース」  
誰もがモータースポーツを楽しめる社会へ
- 2024 年 5 月 20 日 | 日本私立大学連盟 YouTube  
織田友理子氏から読者（視聴者）へのメッセージ

雑誌・ニュースレター

- 2023 年 12 月 | 潤生園ニュースレター「うるる」vol.7  
対談【前編】：共に支え合う 社会のヒント（織田友理子 × 時田佳代子）
- 2024 年 5 月 20 日 | 大学時報 第 416 号  
クローズアップ・インタビュー
- 2024 年 5 月 31 日 | 第三文明 2024 年 7 月号  
対談：`あきらめない心、が結実した世界初の薬事承認（茂木健一郎 × 織田友理子）
- 2024 年 7 月 | 潤生園ニュースレター「うるる」vol.8  
対談【後編】：共に支え合う 社会のヒント（織田友理子 × 時田佳代子）
- 2025 年 1 月 4 日 | 月刊「潮」2025 年 2 月号  
鎌田實の「ガラスの天井」を破る女性たち：優しさが連鎖する社会は、自分の可能性を信じることから始まる
- 2025 年 2 月 5 日 | 月刊「潮」2025 年 3 月号  
鎌田實の「ガラスの天井」を破る女性たち：`病気になったからこそ頑張ってもいいんだよ、に込められた愛と信頼

活動計算書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

| 科目           | 金額         |            |            |
|--------------|------------|------------|------------|
| I 経常収益       |            |            | 86,377,881 |
| 1.受取会費       |            | 11,354,000 |            |
| 2.受取寄付金      |            | 24,621,097 |            |
| 3.受取助成金等     |            | 38,794,000 |            |
| 4.事業収益       |            | 11,567,164 |            |
| 5.その他収益      |            | 41,620     | 53,974,424 |
| 経常収益 計       |            | 41,620     |            |
| II 経常費用      |            |            |            |
| 1.事業費        |            |            |            |
| (1)人件費       | 5,527,470  |            | 58,753,413 |
| (2)その他経費     | 48,446,954 |            |            |
| 事業費 計        |            |            |            |
| 2.管理費        |            |            |            |
| (1)人件費       | 1,131,470  |            | 27,624,468 |
| (2)その他経費     | 3,647,519  |            |            |
| 管理費 計        |            |            |            |
| 経常費用 計       |            | 4,778,989  |            |
| 当期経常増減額      |            |            | 1,000      |
| III 経常外収益    |            |            | 1,000      |
| 過年度損益修正益     |            | 1,000      |            |
| 経常外収益 計      |            |            | 1,000      |
| IV 経常外費用     |            |            | 1,000      |
| 過年度損益修正損     |            | 1,000      |            |
| 経常外費用 計      |            |            | 1,000      |
| 税引前当期正味財産増減額 |            |            | 27,624,468 |
| 法人税、住民税及び事業税 |            |            | 70,000     |
| 当期正味財産増減額    |            |            | 27,554,468 |
| 前期繰越正味財産額    |            |            | 15,804,516 |
| 次期繰越正味財産額    |            |            | 43,358,984 |

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

| 科目           | 金額         |            |            |
|--------------|------------|------------|------------|
| I 資産の部       |            |            | 59,899,267 |
| 1.流動資産       |            |            |            |
| 現金預金         | 29,413,674 |            |            |
| 未収金          | 24,064,059 |            |            |
| 流動資産合計       |            | 53,477,733 | 6,421,534  |
| 2.固定資産       |            |            |            |
| (1)有形固定資産    |            |            |            |
| 什器備品         | 421,534    |            |            |
| (2)投資その他の資産  |            |            | 6,000,000  |
| ソフトウェア改修積立資産 |            |            |            |
| 固定資産合計       |            | 6,421,534  | 59,899,267 |
| 資産合計         |            |            |            |
| II 負債の部      |            |            | 16,540,283 |
| 1.流動負債       |            | 16,540,283 |            |
| 2.固定負債       |            | 0          |            |
| 負債合計         |            |            |            |
| III 正味財産の部   |            |            |            |
| 前期繰越正味財産     |            | 15,804,516 | 27,554,468 |
| 当期正味財産増減額    |            | 27,554,468 |            |
| 正味財産合計       |            |            | 43,358,984 |
| 負債及び正味財産合計   |            |            | 59,899,267 |

2025 年 6 月 8 日付で監事による監査が行われ、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財産目録）は、当法人の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している旨の監査意見を受け取っています。

## 個人サポーターによる活動の推進

一人ひとりの温かな応援が、「誰もが移動できる社会」への歩みを後押ししています。

## 企業スポンサーによるご支援

2024 年度の企業スポンサー様を掲載しています。  
多大なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

※企業名・個人名は敬称略で掲載しています。

### オフラインイベント



#### 5/25 | 7周年記念イベント(感謝祭)

WheelLog! アプリの 7 周年を記念し、これまで支えてくださったユーザーの皆さまと感謝祭を開催。



#### 6/8 | 名古屋散策イベント

名古屋で車いすユーザー向けの散策イベントを開催し、名古屋城のバリアフリー情報を発信。



#### 6/29 | 企画メンバー交流会 in 浅草

浅草でボランティアメンバーが集まり、写真撮影やインタビュー等を実施。今後の活動について語り合いました。



#### 8/3 | 企画メンバー交流会

企画メンバーで集まり、対面で車いす相談会を実施。Q&A の予行練習を行いました。



#### 12/21 | クリスマス会 2024

ボランティアの皆さまと日頃の感謝を伝えるクリスマス会を開催。全国からお越しいただきました。



#### 3/9 | 街歩きイベント in 日野市

企画チームが運営を担当し、日野市の社会福祉協議会と協力して、車いす街歩きイベントを開催。

### オンラインの取り組み

#### 車いす相談室 開催一覧

クラファン企画4回、活動サポーター5回

- 2024 年 7 月 6 日  
大切な人が車いすになった時、どうしたらいいの？
- 2024 年 7 月 13 日  
車いすでテクノロジーを活用するにはどうしたらいいの？  
ゲスト：伊藤 史人（島根大学 総合理工学部・ウィーログ 最高技術責任者）
- 2024 年 7 月 20 日  
車いすで旅行する時はどうしたらいいの？  
ゲスト：乾 元英（ANA）／三代 達也（車椅子トラベラー）
- 2024 年 7 月 27 日  
車いすで生活する時はどうしたらいいの？  
ゲスト：大野 勘太（東京工科大学 作業療法学専攻 助教）／永島 匡（株式会社ジョシュ 作業療法士）
- 2024 年 9 月 6 日  
どんな障害福祉サービス等を使っている？
- 2024 年 10 月 20 日  
車いすでおすすめのお出かけ / 観光スポットを教えてください
- 2024 年 11 月 18 日  
家の中での生活の工夫を教えてください
- 2024 年 12 月 16 日  
冬ならではの困りごとを教えてください
- 2025 年 2 月 28 日  
「お助け神グッズ！」を教えてください

#### 寄付月間特別企画 ライブ配信

オンライン解説（全 3 回）

- 2024 年 11 月 30 日 | 情報のバリアフリーって何？
- 2024 年 12 月 14 日 | 制度と心のバリアフリーって何？  
ゲスト：飯島 邦敏（DET 群馬）／石川 京子（笑って子育てロリポップ）
- 2024 年 12 月 28 日 | 物理のバリアフリーって何？

#### オンライン報告会

月 1 回、近況や今後の展望を報告

- 2025 年 1 月 31 日 | 2025 ウィーログ活動報告会 #1
- 2025 年 3 月 1 日 | 2025 ウィーログ活動報告会 #2
- 2025 年 3 月 27 日 | 2025 ウィーログ活動報告会 #3

### ゴールドスポンサー

## あいおいニッセイ同和損保

### ブロンズスポンサー



### ブルースポンサー



### 単発寄付 大口ご支援

Dr. Emil D. Kakkis | 東洋システム株式会社 | 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 | 藤崎 元治

### スポンサー企業様を募集しています

私たちは、「車いすでもあきらめない世界」を共に実現してくださる法人スポンサーを随時募集しています。広報協力・プロジェクト連携・CSR 活動など、企業ごとの関わり方をご提案可能です。

お問い合わせ先：info@wheellog.org

#### スポンサー協賛プラン

プラチナ  
1000 万円 / 年 ~

ゴールド  
500 万円 / 年 ~

シルバー  
300 万円 / 年 ~

ブロンズ  
100 万円 / 年 ~

ブルー  
50 万円 / 年 ~

#### 企業さまとの取り組み事例のご紹介

##### あいおいニッセイ同和損保

- 車いす街歩きイベントを開催
- 地域住民と共にバリアフリー体験
- 地域課題の可視化と共感づくり

# 地方創生 # 製品開発

##### フジテック株式会社

- 車いすユーザーによる座談会を開催
- 利用時の課題・要望を直接ヒアリング
- 製品の改善にフィードバックを活用

# 製品開発 # ユーザーヒアリング

##### 西武信用金庫

- 車いすを体験する研修を実施
- お客様視点での接遇意識を強化
- 店舗改善や業務対応の質向上に寄与

# 社員研修 #DE&I #SDGs

### 車いすユーザーの社会参加を応援する！WheelLog! サポーター

#### 月額サポーター募集中！

あなたの“毎月少しずつ”が  
社会を前へと動かす力に。

ご支援はこちら



#### 活動サポーター募集中！

“車いすでもあきらめない世界”を  
一緒に作りませんか？

ご応募はこちら

